

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 8 月 11 日

株式会社ナガセ

東進ハイスクール・東進衛星予備校

【高校教員対象・参加無料】自宅から視聴できる授業づくりのヒント
「夏の教育セミナー」8/11～24 オンライン配信
テーマは「教育で日本の未来をつくる」 前半・後半 各1週間限定

東進ハイスクール・東進衛星予備校を運営する株式会社ナガセ(本社:東京都武蔵野市、代表取締役会長 CEO 永瀬昭幸、代表取締役社長 COO 渋川哲矢)は、日本教育新聞社とタッグを組んで、高校教員向け「第13回 夏の教育セミナー」開催中です。

8月11日(火・祝)から24日(月)は、オンラインで全国の先生方に向けて配信いたします。ご自宅や学校から、2学期の授業改善のヒント・アイデアを得られるWEBセミナーです。

「夏の教育セミナー」は、これまでのべ6万名以上の先生にご参加いただいています。今年のテーマは「教育で日本の未来をつくる」。豪華講演者をお招きし、「教育」という仕事の本質を全国の先生方と共に考えていくことで、高校教員の皆様の日々の生徒指導や授業づくりのヒントとしていただくセミナーです。

8月前半に開催し盛況だった東京・大阪会場の各10講演と、オンライン限定の24講義をラインアップ。前半の8月11日～17日は東京会場の講演、後半の18～24日は大阪会場の講演を、各1週間限定で配信します。参加費は無料です。

**第13回 教育で日本の未来をつくる**

—— これまでに6万名以上が参加！高等学校の先生向けセミナー ——

奈須 正裕
上智大学教授
中央教育審議会委員岩本 悠
地域みらい留学を推進
中央教育審議会委員合田 哲雄
文部科学省
高等教育局長三木 忠一
文部科学省
文部科学戦略官
(初等中等教育局担当)

参加費は **無料招待** **8.11(火・祝)～24(月)**
オンライン配信
[11～17日]東京会場分、[18～24日]大阪会場分

敬称略
教科別分科会
英語 数学 国語 理科
地歴 公民 探究 情報**《会場実施でいち早く講演に参加した先生の声》**

※この講演を8/11-24にオンラインで配信します。

【基調講演】教育の流れやコンピテンシーについて大局的に振り返ることができた。私たち現場の教員も時折は「整理・統合して活用できる知」を伝えていきたいと、原点に立ち返りました。(熊本県・私立・国語科)／日々大事にしている教育は間違っていないんだと自信ができました。「楽しさ」「面白さ」を感じ、それが原動力となって受験勉強も頑張ってもらえたらいいなと思って授業をしています。(埼玉県・公立・英語科)／現在の高校教育について、国や都道府県、産業界など様々な分野で多角的に見られている現状についてよくわかりました。現場で生徒と向き合っている時にはない視点を教えていただき良かったです。(岡山県・公立・数学科)／小規模校における教育リソースの活用と教育効果について参考になりました。(山形県・公立・学校長)

【特別講演】 正直、これほど学びの多いお話を聴けるとは思っていなかった。教育課程の編成、進路指導、そして教科指導に生かすべき知見を得られたので参加して良かった。(岩手県・公立・国語科)／普段“肌感覚”で感じている問題や危機感が、データや数字の裏付けで説明されていてわかりやすかったです。(大阪府・公立・英語科)／生成 AI を「楽するための道具」として使い、思考力を失っている自分に気づきました。「イノベーションのための道具」として使えるよう、目的をぶらさず活用していきたいと思います。(茨城県・公立・数学科)／生成 AI についての仕組みを細かく知り、大変学びになりました。生成 AI がさらに精度を増す中で、人間がしっかり情報を吟味するべきだと学びました。(福岡県・私立・地歴科)

【分科会】 圧倒的な情報量でした。今日学んだことを活用していきたいと思います。(福島県・公立・英語科)／未体験の授業デザインで大変参考になりました。特にベクトルと複素数の同値性の件が勉強になりました。微分の歴史も勉強したい。(大阪府・私立・数学科)／難しい内容もありましたが、時間を忘れて聴き入りました。面白かったです。(兵庫県・公立・国語科)／目からウロコの実験ネタと豊富な知識が本当にすごいと思いました。(神奈川県・公立・理科)／特別な史資料を使わずとも、教科書を最大限活用して主体的に取り組む授業ができるということに気づかされました。(東京都・私立・地歴科)／“対話”を大切にするなど、教員の支援のあり方等の取り組みが参考になった。これらについて学校を挙げてよく練り直して今に至っていることがわかった。(栃木県・公立・教頭)／ICT の実践例がとても参考になりました。自身のビジョン作成に役立ちます。(奈良県・公立・その他)

《「第 13 回 夏の教育セミナー」実施概要》

■1: 日程 2026 年 8 月 11 日(火・祝)～8 月 24 日(月) オンライン配信

[11～17 日]東京会場分、[18～24 日]大阪会場分

学校や先生方のご自宅から、期間中ご都合の良い時間にオンラインで参加いただける WEB セミナー形式です。
パソコン・タブレット・スマホから講演動画を視聴できます。

■2: テーマ 教育で日本の未来をつくる

■3: 内容

- ①【基調講演・40 分】 中央教育審議会の委員など、教育改革推進のキーパーソンによる基調講演
- ②【特別講演・各 40 分】 教育改革や次期学習指導要領、生成 AI 等、最新トピックに関する特別講演
- ③【分科会・各 60 分】 高校現場での先進的な取り組みから学ぶ！
英語・数学・国語・理科・地歴公民・探究・情報から選べる授業実践

■4: 対象 高等学校の先生

校長・副校長・教頭・教務主任・進路主任・各学年主任・各教科主任・各教科ご担当の先生・退職校長など
中高一貫校の中等部の先生もぜひご参加ください。

※中学校の先生や教育委員会などの関係者もお申し込み可能です。先生対象のセミナーのため、その他の方のお申し込みはご遠慮ください。

■5: 参加料 無料

■6: 申込方法 「夏の教育セミナー」ウェブサイト

<https://www.summer-seminar.com>

夏の教育セミナー

検索

セミナーに参加するためには事前に申し込みが必要です。ウェブサイトよりお申し込みください。

【東京会場分】8.11(火・祝)～17(月)オンライン配信

(基調講演) 奈須 正裕 「教育で日本の未来をつくる」

上智大学 総合人間科学部教育学科 教授、第13期 中央教育審議会 委員

(特別講演①) 合田 哲雄 「2040年の社会・地域・デモクラシーと高校・大学」

文部科学省 高等教育局長、兵庫教育大学 客員教授

(特別講演②) 栗原 聡 「到来する人とAIの共生社会における2つの道」

慶應義塾大学 理工学部管理工学科 教授

(特別講演③、英語) 安河内 哲也 東進ハイスクール・東進衛星予備校 講師

(数学) 喜田 英昭 広島大学附属中・高等学校 教諭

(国語) 辻 孝宗 西大和学園中学校・高等学校 教諭

(理科) 日比野 良平 岐阜県立 岐阜高等学校 教諭

(地歴公民) 本保 泰良 東洋大学附属牛久中学校・高等学校 教諭

(探究) 金本 奈津実 奈良県立 畝傍高等学校 教諭

(情報) 田中 健 愛知県立 高蔵寺高等学校 教諭

【大阪会場分】8.18(火)～24(月)オンライン配信

(基調講演) 岩本 悠 「教育で日本の未来をつくる」

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム代表理事、第13期 中央教育審議会 委員

(特別講演①) 三木 忠一 「高校から大学・大学院等を通じた人材育成システム改革に向けて～
2040年を見据えた高校教育改革を中心に～(仮)」

文部科学省 文部科学戦略官(初等中等教育局担当)

(特別講演②) 川村 秀憲 「人工知能の未来 ChatGPT を超えて」

北海道大学 大学院情報科学研究院 教授

(特別講演③、英語) 武藤 一也 東進ハイスクール・東進衛星予備校 講師

(数学) 菅原 謙 宮城県仙台第三高等学校 教諭

(国語) 笠原 諭 西武学園文理高等学校 教諭

(理科) 岩渕 寛 東京都立 日比谷高等学校 主任教諭

(地歴公民) 島津 聡 東京都立 八王子東高等学校 主幹教諭

(探究) 大西 洋 市立札幌旭丘高等学校 教諭

(情報) 能城 茂雄 東京都立三鷹中等教育学校 指導教諭

【夢・志を育む講座(東進の高校生向け講座)】

8.11(火・祝)～24(月)オンライン配信

(大学学部研究会 24 講義)

「皮膚を通して自己免疫疾患の病態を知る」「深海フロンティアの鉱物資源を求めて～海底に眠る日本の切り札～」
「折紙がつなぐ芸術・科学・産業」「半導体技術で変わる私たちの暮らしと社会」「命を救う数式」
「多様な製品の多層的循環を支える分離技術で実現するサーキュラーエコノミー」「世界と日本の宇宙開発
について知り、宇宙工学の一端を学ぼう」「経済学で見せかけの数字に騙されないリテラシーを身につけよう」
「世界の難民政策をめぐる虚構と現実」「なぜファッションは女性のものともみなされるのか」「“読解力”
の心理学 読解力とはなにか どうすれば身につくのか」 など

「第13回 夏の教育セミナー」

東京会場の様子(8.3)

今年も全国から多くの先生にご参加いただきました。
オンラインでは、東京・大阪の講演を、収録配信します。



【夏の教育セミナーについて】

日本教育新聞社と株式会社ナガセ(東進)はタッグを組み、2014年から大学入試改革や新学習指導要領など、高校現場の変化に対応したセミナーを実施しています。これまでのべ6万名以上の先生にご参加いただきました。



＜夏の教育セミナー テーマ一覧＞

- 14年 第1回 英語教育、15年 第2回 入試改革、
- 16年 第3回 教育改革、17年 第4回 授業改革、
- 18年 第5回 新学習指導要領と大学入試改革、19年 第6回 本番間近! 大学入試改革、
- 20年 第7回 逆境に勝つ! 大学入試改革、21年 第8回 大学入学共通テストと新学習指導要領、
- 22年 第9回 新学習指導要領と大学入学共通テスト、
- 23年 第10回 2025年共通テストと新学習指導要領、24年 第11回 教育で日本の未来をつくる、
- 25年 第12回 2025年大学入学共通テストから考えるこれからの教育
- 26年 第13回 教育で日本の未来をつくる

【株式会社ナガセについて】

1976年創立。日本最大の民間教育ネットワークを展開するナガセは「独立自尊の社会・世界に貢献する人財」の育成に取り組んでいます。

有名講師陣と最先端の志望校対策で東大現役合格実績日本一の「東進ハイスクール」「東進衛星予備校」、シェアNO.1の『予習シリーズ』と最新のAI学習で中学受験界をリードする「四谷大塚」、早期先取り学習で難関大合格を実現する「東進中学NET」、私大総合・学校推薦型選抜(AO・推薦入試)合格日本一の「早稲田塾」、幼児から英語で学ぶ力を育む「東進こども英語塾」、メガバンク、大手メーカー等の多くの企業研修を担う「東進ビジネススクール」、優れたAI人財の育成を目指す「東進デジタルユニバーシティ」、いつでもどこでもすべての小学生・中学生が最新にして最高の教育を受けられる「東進オンライン学校」、幼児～中学生対象の世界標準のプログラミング学習「東進CODE MONKEY」など、幼・小・中・高・大・社会人一貫教育体系を構築しています。

また、東京五輪で競泳個人メドレー2冠の大橋悠依をはじめ、のべ53名のオリンピックを輩出する「イトマンスイミングスクール」は、これからも金メダル獲得と日本競泳界のさらなるレベルアップを目指します。

学力だけではなく心知体のバランスのとれた「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」ためにナガセの教育ネットワークは、これからも進化を続けます。

【本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先】

株式会社ナガセ 広報部 担当:市村(いちむら)、上本(うえもと)

TEL:0422-44-9001 Mail:pub@toshin.com

【高校の先生からの申込・視聴等に関するお問い合わせ先】

夏の教育セミナー事務局 Mail: summer-seminar@nagasebros.com